

2019年9月18日

各位

三井住友信託銀行株式会社

「三井住友トラスト・資産のミライ研究所」の新設について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長 橋本 勝、以下「当社」)は、「人生 100 年時代」に対応した資産形成や資産活用に関する様々なニーズや悩みを調査・研究し、これらの目指すべきあり方について、お客さまをはじめ世に幅広く情報発信することを目的とした「三井住友トラスト・資産のミライ研究所」を本年9月1日付で新たに設置しました。

1. 設置の趣旨

「人生 100 年時代」においては、生活様式の変化や価値観の多様化に対応し、各種ライフイベントへの必要資金や老後の資金準備を含めた資産の形成を、長期にわたって計画的に進めるとともに、これら資産を安定的に取り崩しながら活用していくことが求められています。

当社を含む三井住友トラスト・グループでは、「お客さま本位」の取組方針に基づく行動計画を掲げ、お客さまが抱える課題やニーズに対応した商品・サービスの提供をはじめとした取り組みを進めてまいりましたが、今般、新設する「三井住友トラスト・資産のミライ研究所」では、幅広い世代の個人のお客さまはもとより、従業員の資産形成支援を経営課題とする法人のお客さまや、教育機関その他各種団体を含め、幅広く世に資産形成・資産活用のあり方に関する情報を中立かつ客観的な立場で発信してまいります。

三井住友トラスト・グループは、こうした活動を通じて、お客さまの長い人生における「ベストパートナー」として選ばれる金融機関を目指してまいります。

2. 具体的な取り組み

(1) 個人の資産形成・活用に関する不安や悩みの調査・研究

長寿化に伴い資産寿命の延伸が必要となる中、個人の資産形成、資産の取り崩し(資産活用)や、個人が抱える不安・悩み等について、アンケート調査等を通じて調査・研究を行います。

(2) 「人生 100 年時代」に向き合ううえで必要な情報・知識、具体的な取り組み方の提言

個人のライフプランの多様化が進む中、お金や資産との付き合い方について、個人のライフスタイルを踏まえた取り組み方を考察し、提言いたします。

(3) セミナー・研修等を通じた継続的な情報発信

お取引先企業の従業員さま向けセミナーや、個人のお客さま向けセミナー、そして当グループ社員向けの研修等を通じて、(1)の調査・研究結果や、個人で異なる「人生 100 年時代」におけるお金・資産との付き合い方について情報発信・提言していきます。

以上